

令和3年度 精神保健福祉冬期講座のご案内(案)

「思春期から成人期のメンタルヘルス～発達障がい、ひきこもりを学ぶ～」

近年、発達障がいやひきこもりに対する関心や理解が進み、支援体制の整備が図られつつあります。とはいえ、発達障がいについては、幼少期に診断がつかないまま成人し、抑うつやひきこもり状態になってはじめて診断されるケースも見られます。また、ひきこもりについても、長期化や高齢化が進むにつれ、これまでも指摘されてきた「8050問題」は年々深刻さを増している状況です。

これらの課題に対応していくには、関係者が問題を正しく理解し、互いの連携の下、総合的・包括的に支援していくことが大切です。

そこで、今回、発達障がいやひきこもりについて、それぞれの分野の第一人者であるお二人の先生をお招きし、最新の知識に基づく対応方法などをお聞かせいただくこととしました。この機会に、是非多くの皆さんにご参加いただき、理解を深めていただきたいと思います。

なお、昨年度(夏期・冬期講座)、そして今年度の夏期講座も新型コロナウイルス感染症の広がりを受けて実施できていません。そこで今年度の冬期講座はオンライン形式にて開催することとしました。申し込み方法は例年と大きく異なっていますので、参加ご希望の方はこの案内を十分ご覧いただき、お間違えないようお願い申し上げます。

皆様のご参加を心からお待ちしております。

令和3年10月

福岡県精神保健福祉協会会長

中尾智博

福岡県精神保健福祉センター所長

楯林英晴

- 1 日時 令和3年12月1日(水)10時～15時30分 (Zoomの入室:9時30分～)
- 2 開催方法 Zoomを利用したオンラインによるライブ配信に加え、YouTubeによる録画(オンデマンド)配信(オンデマンド配信は12/3から1週間程度を予定しています。) ※スマホ・タブレット・PCやインターネット環境はご自身でご準備ください。
- 3 主催 福岡県精神保健福祉協会、福岡県精神保健福祉センター
- 4 共催 福岡県県教育委員会、(一社)福岡県精神科病院協会、福岡県地域精神保健協議会、福岡県地域精神保健(福岡・北九州・筑豊・筑後)ブロック協議会
- 5 後援 (独)福岡県産業保健総合支援センター
- 6 対象者 保健師、医師、看護師、保育士等「医療・福祉関係職員」、幼・小・中・高・養護学校教諭等「教育関係職員」、企業・公務職場の労働安全衛生担当及び労働基準監督署・公共職業安定所等「労務関係職員」、その他関心のある方
- 7 定員 500名 (Zoomオンライン参加) ※定員を超えた後にお申し込みの場合は、YouTubeによる録画(オンデマンド)配信のみの視聴となります。
- 8 受講料 福岡県精神保健福祉協会(以下「協会」といいます。)への入会状況により異なります。
(1)協会会員 : 無料
(2)協会非会員 : 2,000円
(3)今回、新規入会: 無料(但し、令和3年分の年会費2,000円が必要です。)

9 受講手続(入会状況によって異なります。) ⇒ 右ページのフロー図を参考にして下さい。

(1)協会会員

- ・「QRコード(A)」を読み取り(スマホ・タブレットの場合)、又は(A)に示すURLにアクセス(PC等の場合)の上、会員専用フォームの「受講申込書」に必要事項を入力、送信してください。
- ・11/25日までに、登録されたメールアドレスに、Zoomへの入室に必要なURL、招待ID・パスワード、当日使用する資料をダウンロードするための方法をお送りします。
- ・会員には、「個人会員」の他、病院や福祉施設などが「特別会員」又は「団体会員」として組織単位で会員となっているものもあり、ここにお勤めの方も無料となります。事前に勤務先が会員かどうか確認の上、お申し込みください。

(2)協会非会員で、今回入会されない方

- ・「QRコード(B)」を読み取り(スマホ・タブレットの場合)、又は(B)に示すURLにアクセス(PC等の場合)の上、非会員専用フォームの「受講申込書」に必要事項を入力、送信してください。
- ・フォームに会費振込先の銀行口座を記載していますので、11月18日(木)までに振り込み願います。
- ・振り込みが確認できた方には、11/25日までに、登録されたメールアドレスに、Zoomへの入室に必要なURL、招待ID・パスワード、当日使用する資料をダウンロードするための方法をお送りします。

(3)協会非会員で、今回新規入会をされる方

- ・「QRコード(C)」を読み取り(スマホ・タブレットの場合)、又は(C)に示すURLにアクセス(PC等の場合)の上、非会員専用フォームから「受講申込書(兼)入会申込書」に必要事項を入力、送信してください。
- ・フォームに協会の年会費(令和3年度分)振込先の銀行口座を記載していますので、11月18日(木)までに振り込み願います。
- ・振り込みが確認できた方には、11/25日までに、登録されたメールアドレスにZoomへの入室に必要なURL、招待ID・パスワード、当日使用する資料をダウンロードするための方法をお送りします。※今回入会いただくことで受講料が無料となるだけでなく、各種特典が受けられます。詳しくは次頁に記載していますので是非ご検討ください。

◆注意事項

- 1 連絡が取れるメールアドレスの入力漏れや誤入力がないようご注意ください。正しく入力されない、必要な情報をお伝えできず受講できなくなります。
- 2 開催3日前になってもURL等の必要な情報の返信がない場合はご連絡ください。
- 3 非会員の方で、今回受講料2,000円、又は協会年会費2,000円を振り込まれた後でキャンセルされた場合でも、返金はできかねますので予めご了承ください。

10 申込締め切り日 令和3年11月18日(木)

※受講料振り込みも同日です。期限厳守をお願いします。

11 講座前の準備及び注意事項

- ・スマホ・タブレット・PCなどの端末に「Zoom」アプリのダウンロードをお願いします(各自事前に、Zoomが正しく起動するか、端末から音声聞こえるか等接続テストをして下さい。)
- ・当日のネット環境によるトラブル等の対応はできかねます。
- ・研修内容、配付資料の写真撮影、無断転用・複製の禁止
- ・配信映像(音声)の録音・録画の禁止(著作権法等の諸法令により保護)
- ・申込者以外へのID/パスワードおよび講師の資料共有禁止

◆受講申込・お問い合わせ先

福岡県精神保健福祉協会事務局
〒816-0804 春日市原町3-1-7
担当：前川、小林
電話・FAX 092-584-8720

◆「申し込み」から「受講」までの流れ

1 会員の場合

※勤務先が特別・団体
会員であるか、予め
確認

又は
QRコード (A) URL (A)

「受講申込書」入力、送信

URL / ID・パスワード / 資料入手方法が送信

オンライン講座受講
(ライブ・オンデマンド配信)

協会会誌
等が送付

2 非会員の場合

(1) 受講のみ

又は
QRコード (B) URL (B)

「受講料」
振り込み

(2) 同時に
協会入会

又は
QRコード (C) URL (C)

「受講(兼入会申込書)」入力、送信

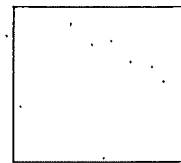
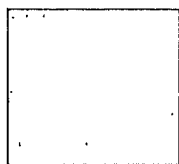
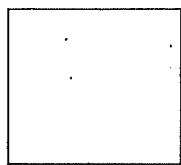
「年会費」
振り込み

◆受講申し込み用 QRコード・URL

(A) 会員専用

(B) 非会員専用
(協会入会なし)

(C) 非会員専用
(今回、新規入会)



URL http://……

http://……

http://……

◆福岡県精神保健福祉協会について

精神保健福祉協会は、…… 会員特典として、

- ①年会誌「ふくおか精神保健」の進呈、
- ②福岡県社会資源名簿（4年ごとに発行）の進呈、
- ③精神保健福祉講座受講料の減額（通常は半額、R3は特例により無料）

があります。非会員の方にとっては、受講料と同額の負担（2000円の年会費）で会誌等を確保できることになり大変お得です。これを機に入会を是非ご検討ください。なお、入会いただいた場合は、特にお申し出がない限り、年度を超えても継続会員として取り扱わせていただいておりますので予め承知おきください。

『思春期から成人期のメンタルヘルス ～発達障がい、ひきこもりを学ぶ～』

令和3年12月1日(水) オンライン (Zoom) にて開催

時間	内容
9:30～	オンライン入室
10:00～10:10 10:10～10:15	オリエンテーション (本日のプログラム、精神保健福祉協会からのお願い等) 開会の挨拶 福岡県精神保健福祉協会 会長 中尾 智博
10:15～12:15	講演 1 「思春期から成人期の発達障がい」 昭和大学医学部精神医学講座 教授 岩波 明
12:15～13:15	昼食・休憩
13:15～15:30	講演 2 「ひきこもりの多面的な理解と支援：家族支援から本人支援に繋ぐコツ」 九州大学大学院医学研究院精神病態医学 准教授 加藤 隆弘
15:30～	閉会の挨拶 福岡県精神保健福祉センター 所長 楯林 英晴 連絡事項

講師紹介

岩波 明 (いわなみ あきら) 先生

●神奈川県生まれ。昭和大学医学部精神医学講座教授

1985年東京大学医学部卒業。東大病院精神科、東京都立松沢病院、埼玉医大精神科などを経て、2008年、昭和大学医学部精神医学講座准教授、2012年より現職。2015年からは昭和大学附属烏山病院長を併任。精神疾患の認知機能、気分障害の薬物療法、発達障害の臨床研究などを主な研究分野とする。

著書に、『発達障害』(文春新書)、『精神疾患』(角川ソフィア文庫)、『名作の中の病』(新潮社)、『大人のADHD』(ちくま新書)、『精神障害者をどう裁くか』(光文社新書)、『狂気という隣人』(新潮文庫)など、訳書に『内因性精神病の分類』(監訳 医学書院)などがある。

加藤 隆弘 (かとう たかひろ) 先生

●九州大学大学院医学研究院精神病態医学准教授

2000年九州大学医学部卒業。精神科医・医学博士・精神分析家。2008年日本学術振興会特別研究員、2011年米国ジョーンズホプキンス大学留学、2013年九州大学レドックスナビ研究拠点特任准教授(脳研究ユニット長)、2017年九州大学病院精神科神経科講師を経て、現職。多様化するうつ病やひきこもりの治療法開発のための専門外来、及び、脳と心の橋渡し研究ラボ(九大精神科分子細胞研究室)を主宰。メンタルヘルス・ファーストエイド・ジャパン創設メンバー。

著書に、『みんなのひきこもり一つながり時代の処世術』(木立の文庫、2020年)、『メンタルヘルスファーストエイド：こころの応急処置マニュアルとその活用』(創元社、編著、2021)他。